

# 令和元年度 財政状況資料集

## 総括表（市町村）

都道府県名	和歌山県		市町村類型	II-O		指定団体等の指定状況		区分		令和元年度(千円)	平成30年度(千円)	区分		令和元年度(千円・%)	平成30年度(千円・%)																																																																		
								歳入総額	歳出総額			実質収支比率	経常収支比率																																																																				
市町村名	印南町		地方交付税種地	2-1		財政健全化等	×	歳入総額	5,965,582	5,749,208	実質収支比率	4.4	3.5																																																																				
						財源超過	×	歳出総額	5,782,204	5,614,384	経常収支比率	76.7	78.2																																																																				
						首都	×	歳入歳出差引	183,378	134,824	(※1)	(79.3)	(81.9)																																																																				
						近畿	×	翌年度に繰越すべき財源	41,182	24,343	標準財政規模	3,247,391	3,200,750																																																																				
人口	平成27年国調(人)	8,068	産業構造(※5)		中部	×	実質収支	142,196	110,481	財政力指数	0.33	0.33																																																																					
	平成22年国調(人)	8,606			過疎	○	単年度収支	31,715	-13,011	公債費負担比率	16.7	17.5																																																																					
	増減率(%)	-6.3			山振	○	積立金	65,140	101,600	健全化判断比率																																																																							
住民基本台帳人口(※7)	令02.01.01(人)	8,212	第1次	平成27年国調	1,339	1,477	低開発	○	積立金取崩し額	110,000	66,900	実質赤字比率	-	-																																																																			
	うち日本人(人)	8,185		平成22年国調	839	855	指数表選定	○	実質単年度収支	-13,145	21,689	連結実質赤字比率	-	-																																																																			
	平31.01.01(人)	8,322	第2次					基準財政収入額	974,654	929,018	実質公債費比率	7.0	7.4																																																																				
	うち日本人(人)	8,293						基準財政需要額	2,888,735	2,810,874	将来負担比率	-	-																																																																				
	増減率(%)	-1.3						標準税収入額等	1,230,711	1,174,682	資金不足比率(※4)																																																																						
	うち日本人(%)	-1.3	第3次					経常経費充当一般財源等	2,522,253	2,519,553																																																																							
面積(km <sup>2</sup> )	113.62						歳入一般財源等	3,785,288	3,730,408																																																																								
人口密度(人/km <sup>2</sup> )	71																																																																																
世帯数(世帯)	2,918																																																																																
職員の状況																																																																																	
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	7,216,555	7,110,854																																																																							
	市区町村長	1	7,200	一般職員	76	201,020	2,645	うち公的資金	6,098,317	5,953,929																																																																							
	副市区町村長	1	5,900	うち消防職員	-	-	-	債務負担行為額(支出予定額)	13,817	13,817																																																																							
	教育長	1	5,300	うち技能労務職員	-	-	-	収益事業収入	-	-																																																																							
	議会議長	1	3,000	教育公務員	1	*	*	土地開発基金現在高	-	-																																																																							
	議会副議長	1	2,400	臨時職員	-	-	-	財政調整基金	2,491,150	2,536,010																																																																							
	議会議員	10	2,300	合計	77	204,940	2,662	積立金現在高	142,429	142,159																																																																							
				ラスバイレス指数			97.3	減債基金	4,495,387	4,166,363																																																																							
								その他特定目的基金																																																																									
	<table border="0"> <tr> <td>一般会計等の一覧</td> <td>事業会計の一覧</td> <td>公営企業(法適)の一覧</td> <td>公営企業(法非適)の一覧</td> <td>関係する一部事務組合等一覧</td> <td>地方公社・第三セクター等一覧</td> </tr> <tr> <td>項番</td> <td>項番</td> <td>項番</td> <td>項番</td> <td>項番</td> <td>項番</td> </tr> <tr> <td>(1) 一般会計</td> <td>(4) 国民健康保険事業特別会計</td> <td>(7) 印南町水道事業会計</td> <td>(8) 印南町農業集落排水事業特別会計</td> <td>(9) 御坊広域行政事務組合</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 同和对策新築家賃貸付金特別会計</td> <td>(5) 介護保険事業特別会計</td> <td></td> <td></td> <td>(10) 日高広域消防事務組合</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 滝ノ岡専用水道事業特別会計</td> <td>(6) 後期高齢者医療特別会計</td> <td></td> <td></td> <td>(11) 御坊市外五ヶ町病院経営事務組合</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(12) 和歌山県後期高齢者医療広域連合</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(13) 和歌山県後期高齢者医療広域連合(特別会計)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(14) 和歌山県地方税回収機構</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(15) 御坊日高老人福祉施設事務組合</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(16) 御坊日高老人福祉施設事務組合(公営企業会計)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(17) 和歌山県市町村総合事務組合</td> <td></td> </tr> </table>																一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧	項番	項番	項番	項番	項番	項番	(1) 一般会計	(4) 国民健康保険事業特別会計	(7) 印南町水道事業会計	(8) 印南町農業集落排水事業特別会計	(9) 御坊広域行政事務組合		(2) 同和对策新築家賃貸付金特別会計	(5) 介護保険事業特別会計			(10) 日高広域消防事務組合		(3) 滝ノ岡専用水道事業特別会計	(6) 後期高齢者医療特別会計			(11) 御坊市外五ヶ町病院経営事務組合						(12) 和歌山県後期高齢者医療広域連合						(13) 和歌山県後期高齢者医療広域連合(特別会計)						(14) 和歌山県地方税回収機構						(15) 御坊日高老人福祉施設事務組合						(16) 御坊日高老人福祉施設事務組合(公営企業会計)						(17) 和歌山県市町村総合事務組合
一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧																																																																												
項番	項番	項番	項番	項番	項番																																																																												
(1) 一般会計	(4) 国民健康保険事業特別会計	(7) 印南町水道事業会計	(8) 印南町農業集落排水事業特別会計	(9) 御坊広域行政事務組合																																																																													
(2) 同和对策新築家賃貸付金特別会計	(5) 介護保険事業特別会計			(10) 日高広域消防事務組合																																																																													
(3) 滝ノ岡専用水道事業特別会計	(6) 後期高齢者医療特別会計			(11) 御坊市外五ヶ町病院経営事務組合																																																																													
				(12) 和歌山県後期高齢者医療広域連合																																																																													
				(13) 和歌山県後期高齢者医療広域連合(特別会計)																																																																													
				(14) 和歌山県地方税回収機構																																																																													
				(15) 御坊日高老人福祉施設事務組合																																																																													
				(16) 御坊日高老人福祉施設事務組合(公営企業会計)																																																																													
				(17) 和歌山県市町村総合事務組合																																																																													

(注釈) ※1：経常収支比率の( )内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。  
 ※2：各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。  
 ※3：地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体に○印を付与している。  
 ※4：資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。  
 ※5：産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。  
 ※6：個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(百円)」と「1人あたり給料月額(百円)」を「アスタリスク(\*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている)。  
 ※7：人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。

(1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位:千円・%)					地方税の状況(単位:千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入金額	構成比	超過課税分	
地方税	1,001,259	16.8	1,001,259	31.5	普通税	1,001,259	100.0	-	
地方譲与税	70,131	1.2	70,131	2.2	法定普通税	1,001,259	100.0	-	
利子割交付金	1,071	0.0	1,071	0.0	市町村民税	320,462	32.0	-	
配当割交付金	4,968	0.1	4,968	0.2	個人均等割	12,774	1.3	-	
株式等譲渡所得割交付金	2,606	0.0	2,606	0.1	所得割	262,171	26.2	-	
分離課税所得割交付金	-	-	-	-	法人均等割	17,186	1.7	-	
地方消費税交付金	127,630	2.1	127,630	4.0	法人税割	28,331	2.8	-	
ゴルフ場利用税交付金	27,068	0.5	27,068	0.9	固定資産税	610,365	61.0	-	
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	うち純固定資産税	608,545	60.8	-	
自動車取得税交付金	10,892	0.2	10,892	0.3	軽自動車税	38,173	3.8	-	
軽油引取税交付金	-	-	-	-	市町村たばこ税	32,259	3.2	-	
自動車税環境性能割交付金	2,993	0.1	2,993	0.1	釧産税	-	-	-	
地方特例交付金等	12,441	0.2	12,441	0.4	特別土地保有税	-	-	-	
個人住民税減収補填特例交付金	4,548	0.1	4,548	0.1	法定外普通税	-	-	-	
自動車税減収補填特例交付金	1,384	0.0	1,384	0.0	目的税	-	-	-	
軽自動車税減収補填特例交付金	243	0.0	243	0.0	法定目的税	-	-	-	
子ども・子育て支援臨時交付金	6,266	0.1	6,266	0.2	入湯税	-	-	-	
地方交付税	2,156,583	36.2	1,908,197	60.0	事業所税	-	-	-	
普通交付税	1,908,197	32.0	1,908,197	60.0	都市計画税	-	-	-	
特別交付税	248,386	4.2	-	-	水利地益税等	-	-	-	
震災復興特別交付税	-	-	-	-	法定外目的税	-	-	-	
(一般財源計)	3,417,642	57.3	3,169,256	99.7	旧法による税	-	-	-	
交通安全対策特別交付金	899	0.0	899	0.0	合計	1,001,259	100.0	-	
分担金・負担金	17,132	0.3	-	-					
使用料	34,313	0.6	7,360	0.2					
手数料	21,711	0.4	-	-					
国庫支出金	817,949	13.7	-	-					
国有提供交付金(特別区財調交付金)	27,042	0.5	-	-					
都道府県支出金	559,321	9.4	-	-					
財産収入	144,787	2.4	-	-					
寄附金	14,056	0.2	-	-					
繰入金	144,787	2.4	-	-					
繰越金	134,824	2.3	-	-					
諸収入	57,706	1.0	1,155	0.0					
地方債	718,200	12.0	-	-					
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-					
うち臨時財政対策債	108,400	1.8	-	-					
歳入合計	5,965,582	100.0	3,178,670	100.0					

(注釈)  
普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、  
単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳入の状況(単位:千円・%)					
目的別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	71,943	1.2	-	71,943	
総務費	728,600	12.6	58,022	535,469	
民生費	1,301,870	22.5	1,243	807,479	
衛生費	523,637	9.1	17,522	479,032	
労働費	846	0.0	-	846	
農林水産業費	742,451	12.8	590,713	228,156	
商工費	16,205	0.3	-	16,205	
土木費	770,574	13.3	700,618	111,621	
消防費	260,357	4.5	45,202	218,199	
教育費	592,136	10.2	88,238	491,251	
災害復旧費	123,757	2.1	-	10,344	
公債費	649,828	11.2	-	631,365	
諸支出金	-	-	-	-	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	
歳出合計	5,782,204	100.0	1,501,558	3,601,910	

性質別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	1,854,481	32.1	1,425,552	1,364,115	41.5
人件費	656,562	11.4	615,108	557,879	17.0
うち職員給	390,150	6.7	390,150	-	-
扶助費	548,091	9.5	179,079	174,871	5.3
公債費	649,828	11.2	631,365	631,365	19.2
元利償還金	649,828	11.2	631,365	631,365	19.2
内訳					
うち元金	612,499	10.6	595,106	595,106	18.1
うち利子	37,329	0.6	36,259	36,259	1.1
一時借入金利子	-	-	-	-	-
その他の経費	2,302,408	39.8	1,967,648	1,158,138	35.2
物件費	586,948	10.2	509,406	371,086	11.3
維持補修費	18,007	0.3	12,288	11,053	0.3
補助費等	806,413	13.9	662,501	489,259	14.9
うち一部事務組合負担金	318,737	5.5	315,713	288,727	8.8
繰出金	471,347	8.2	396,239	286,740	8.7
積立金	419,693	7.3	387,214	-	-
投資・出資金・貸付金	-	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	1,625,315	28.1	208,710	-	-
うち人件費	29,606	0.5	29,606	-	-
普通建設事業費	1,501,558	26.0	198,366	-	-
うち補助	1,225,997	21.2	85,448	-	-
うち単独	260,982	4.5	103,526	-	-
災害復旧事業費	123,757	2.1	10,344	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	5,782,204	100.0	3,601,910	-	-

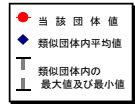
(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

一般会計等の財政状況（単位：百万円）

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	5,975	5,796	179	138	10	7,215	
2 同和対策新築家屋貸付金特別会計	1	1	0	0	1	1	
3 港ノ岡専用水道事業特別会計	12	8	4	4	-	-	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							
240							
241							
242							
243							
244							
245							
246							
247							
248							
249							
250							
251							
252							
253							
254							
255							
256							
257							
258							
259							
260							
261							
262							
263							
264							
265							
266							
267							
268							
269							
270							
271							
272							
273							
274							
275							
276							
277							
278							
279							
280							
281							
282							
283							
284							
285							
286							
287							
288							
289							
290							
291							
292							
293							
294							
295							
296							
297							

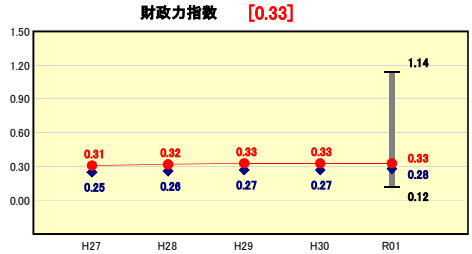
### (3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	8,212人 (R2.1.1現在)	実質赤字比率	- %
うち日本人	8,185人 (R2.1.1現在)	連結実質赤字比率	- %
面積	113.62km <sup>2</sup>	実質公債費比率	7.0 %
歳入総額	5,965,582千円	将来負担比率	- %
歳出総額	5,782,204千円	市町村類型	H27 II-O H28 II-O H29 II-O
実質収支	142,196千円	(年度毎)	H30 II-O R01 II-O
標準財政規模	3,247,391千円		
地方債現在高	7,216,555千円		



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※令和2年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。  
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。  
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。  
 ※人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。  
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和元年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

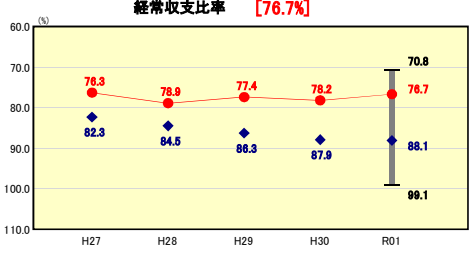
#### 財政力



**財政力指数の分析圖**

前年度比で基準財政収入額及び基準財政需要額が共に増額となったが、ふり幅が小さかったことにより財政力指数は同数である。類似団体の中では上位に位置しているものの、全国及び県内平均を下回っている。景気は緩やかに回復傾向ではあるものの、短期的には大幅な改善は見込まれない。今後もコンビニ収納など納税環境の充実を図るとともに、徴収率の向上や、ふるさと応援寄附金等による自主財源の確保など強固な財政基盤の確立に向け、積極的な取り組みに努める。

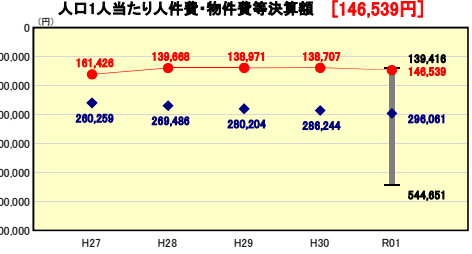
#### 財政構造の弾力性



**経常収支比率の分析圖**

扶助費や公債費等が減額となったこと、また町税、地方交付税の増額等により、前年度比で1.5%減の76.7%となった。全国・県内平均を下回り良好な結果となった。今後も引き続き経常経費の削減・適正化に努めるとともに、町税等の経常収入の確保に取り組み、経常収支比率の抑制、平準化に努める。

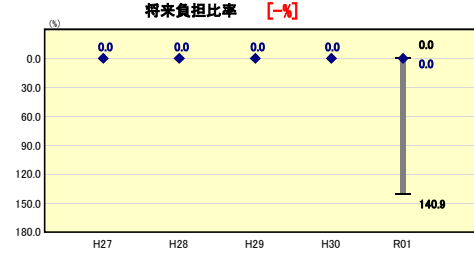
#### 人件費・物件費等の状況



**人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析圖**

人件費において、職員給与等が増額となり、物件費でも、未来投資事業策定委託料や漁港台帳整理業務委託料の皆増、固定資産評価更新業務委託料の増額等により増額となった。今後も引き続き経費の節減や見直しを行い、適正化に努める。

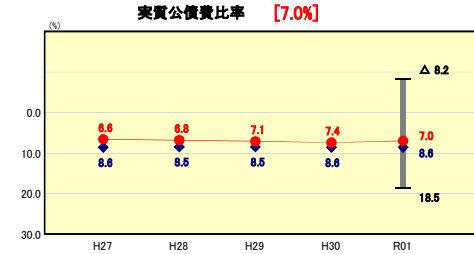
#### 将来負担の状況



**将来負担比率の分析圖**

前年度と同様に、充当可能財源等が将来負担額を上回り、マイナスという結果となっている。このことから、現在の財政状況だけでなく、将来の財政状況においても、非常に健全かつ弾力性のある財政構造であると言える。

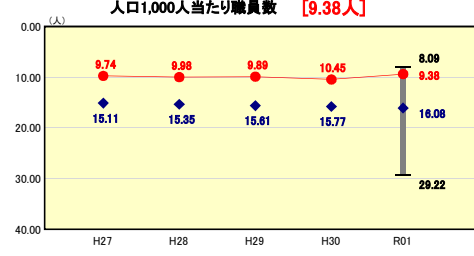
#### 公債費負担の状況



**実質公債費比率の分析圖**

地方債の借入額は増加しているが、地方税、国庫支出金が大きく増額したことにより前年度比で0.4%減の7.0%となった。全国平均を上回ったものの、県内平均の低位に位置している。しかし、平成28年度に終了した新庁舎建設事業に係る起債償還開始や普通交付税の減少等により、実質公債費比率の上昇が予想される。今後想定される事業や公債費の状況を分析し、地方債の発行を抑制するとともに、公債費負担の適正化に努める。

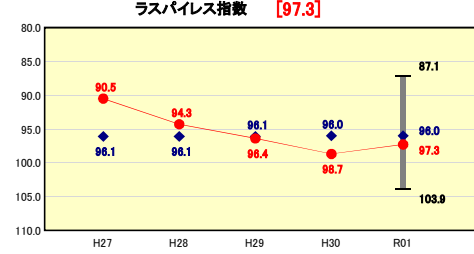
#### 定員管理の状況



**人口1,000人当たり職員数の分析圖**

第5次印南町定員適正化計画の目標については、目標値を87名と定めており、実人員は84名であることから3名少ない状況である。また、本年度の人口千人当たりの職員数は9.38人で、近年で一番少ない状況である。全国・県内平均を上回っているものの、類似団体の中では低位に位置している。今後、職員構成の若年化が予想される中、行政サービスを低下させることがないように、事務処理の適正化及び効率化を図るとともに、適切な定員管理に努める。

#### 給与水準 (国との比較)



**ラスパイレス指数の分析圖**

指数の高かった職員が複数名退職したことにより、全体的にみれば給与水準が減少し、前年度と比較して1.4%減少した。類似団体平均を上回っているが、一時的なものであると考えられる。今後も計画的な給与制度の見直しを進め、適正な水準の維持に努める。

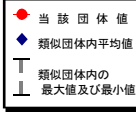
# (4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和元年度

和歌山県印南町

## 経常収支比率の分析

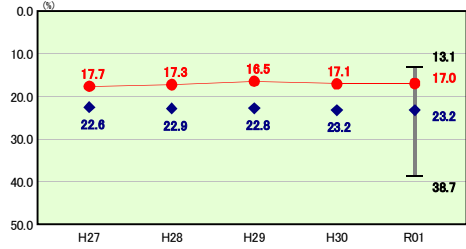
人口	8,212	人(R2.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	8,185	人(R2.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	113.62	km <sup>2</sup>	実質公債費比率	7.0	%
歳入総額	5,965,582	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	5,782,204	千円	市町村類型	H27 II-O H28 II-O H29 II-O	
実質収支	142,196	千円	(年度毎)	H30 II-O R01 II-O	
標準財政規模	3,247,391	千円			
地方債現在高	7,216,555	千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和元年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

### 人件費

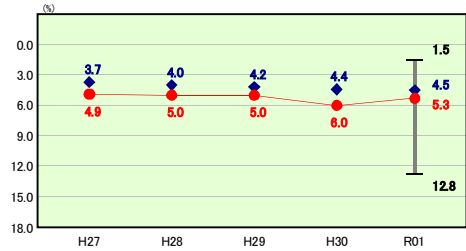
類似団体内順位 3/96 全国平均 25.6 和歌山県平均 24.7



**人件費の分析欄**  
 町税、地方交付税等の経常的収入が増額したことにより、経常収支比率における人件費の割合が減少したため、前年度比で0.1%の減となった。  
 職員の若年化により類似団体の中でも低位に位置しており、全国・県内平均を大幅に下回っている。今後、ベテラン職員の退職及び職員の更なる若年化が予想される中、行政サービスを低下させることが無いよう、事務処理の適正化及び効率化を図るとともに、適切な定員管理に努める。

### 扶助費

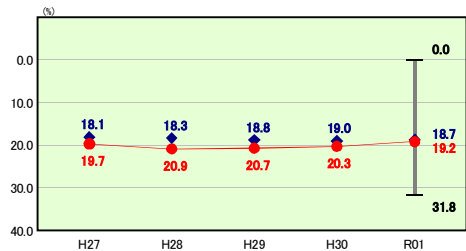
類似団体内順位 63/96 全国平均 13.1 和歌山県平均 11.1



**扶助費の分析欄**  
 前年度比で類似団体の平均値は0.1%の上昇であるが、当町の数値については0.7%減少である。児童手当給付費の減額や一般不妊治療費及び特定不妊治療費の減額等が主な要因である。加速する少子高齢化対策として、福祉の充実が求められるが、財政状況を圧迫することがないよう注視し、現在の水準を維持できるように努める。

### 公債費

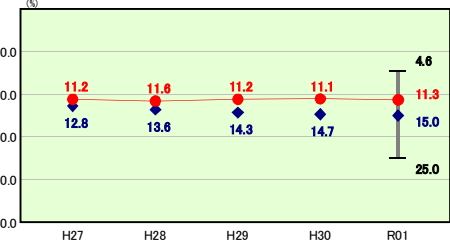
類似団体内順位 57/96 全国平均 16.5 和歌山県平均 19.9



**公債費の分析欄**  
 公債費は、平成19年度同意の辺地対策事業債の償還完了等により減額となったため前年度比1.1%減の19.2%となった。本年度から開始した新規事業に係る地方債の借入により地方債残高の増額が予想される。また、新庁舎建設事業で借入した地方債や、その他の建設事業において借入した地方債の償還開始に伴う公債費の上昇が懸念される。今後も政策的に実施していく大規模な建設事業が予定されており、新規債の発行抑制や、繰り上げ償還等を検討し、適正な財政運営に努める。

### 物件費

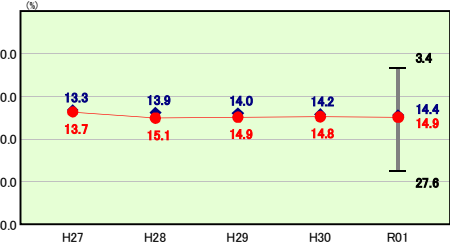
類似団体内順位 17/96 全国平均 15.0 和歌山県平均 13.5



**物件費の分析欄**  
 前年度比で0.2%増の11.3%となっており、要因としては、物件費において未来投資事業策定委託料や漁港台帳整理業務委託料の増、固定資産評価更新業務委託料の増額等が増額の主なものである。現在、全国・県内平均を下回っているものの、今後、公共施設の維持管理や各種システムに係るランニングコストの上昇が予想される。今後も引き続き経費の節減や見直しを行い、適正化に努める。

### 補助費等

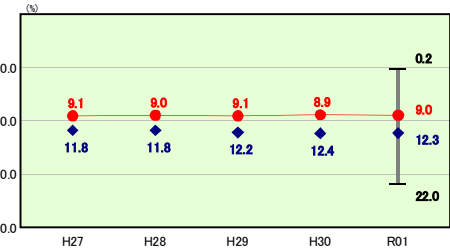
類似団体内順位 53/96 全国平均 10.3 和歌山県平均 12.1



**補助費等の分析欄**  
 印南町未来投資事業負担金の増、清掃センター運営費負担金、印南町集会所等長寿命化改修補助金等が増額したことにより、前年度比0.1%増の14.9%となった。今後、御坊市外五ヶ町病院経営事務組合負担金や御坊広域行政事務組合等の負担金が増加する見込みであるため、見直すべき補助事業の明確性及び事業効果を踏まえ、見直し等を検討し、適正な執行に努める。

### その他

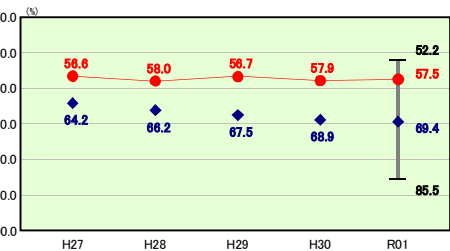
類似団体内順位 15/96 全国平均 13.1 和歌山県平均 15.3



**その他の分析欄**  
 その他経費の大半を占める繰出金のうち国民健康保険事業特別会計に要する経費が減額したものの、介護保険事業特別会計に要する経費の増額や、目的基金への積立金の増額により、前年度費0.1%上昇し、9.0%となった。各特別会計とも大変厳しい状況にあり、保険給付の適正化や保険料及び各使用料の見直しにより、健全な運営に努めていく。

### 公債費以外

類似団体内順位 3/96 全国平均 77.1 和歌山県平均 76.7



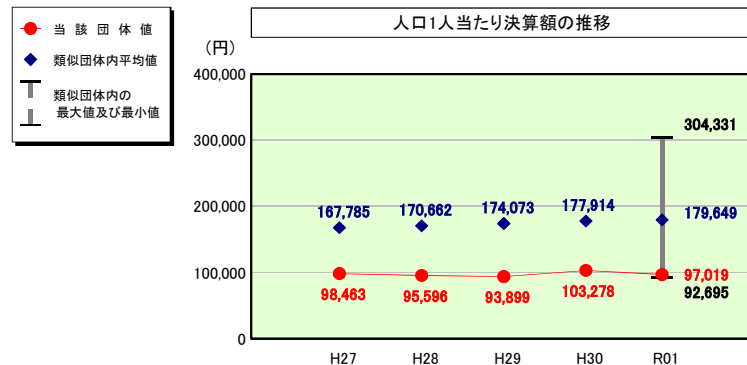
**公債費以外の分析欄**  
 公債費以外の部分について、前年度比0.4%減少し57.5%となっている。積立金及び繰出金の減額が大きな要因であると考えられる。今、住民ニーズの多様化に伴う扶助費の増額や、各種システムに係るランニングコストにより物件費の増額が見込まれるため、さらなる行政経費の抑制、適正化に努める。

## (4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和元年度

和歌山県印南町

### 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



(注) 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。

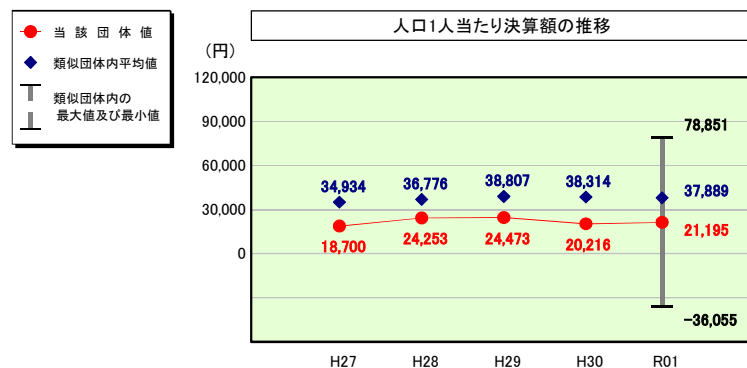
### 人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	656,562	79,952	140,211	▲ 43.0
賃金 (物件費)	37,930	4,619	17,469	▲ 73.6
一部事務組合負担金 (補助費等)	160,370	19,529	23,430	▲ 16.6
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	-	-	2,927	-
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	-	-	6,472	-
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	29,606	3,605	3,599	0.2
▲退職金	▲ 87,745	▲ 10,685	▲ 14,458	▲ 26.1
合計	796,723	97,019	179,649	▲ 46.0

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	9.38	16.08	▲ 6.70
ラスパイレース指数	97.3	96.0	1.3

### 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

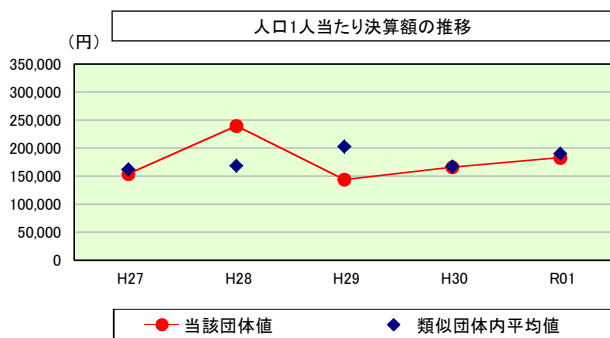


### 公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	649,828	79,132	107,391	▲ 26.3
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	130	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還に相当するもの (年度割相当額)	-	-	239	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	120,977	14,732	23,019	▲ 36.0
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	56,074	6,828	3,575	91.0
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	-	-	750	-
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	17	-
▲特定財源の額	▲ 18,667	▲ 2,273	▲ 4,961	▲ 54.2
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 634,160	▲ 77,224	▲ 92,273	▲ 16.3
合計	174,052	21,195	37,889	▲ 44.1

※令和2年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

### (参考) 普通建設事業費の分析



### 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体 (円)	増減率 (%) (A)	類似団体平均 (円)	増減率 (%) (B)	(A)-(B)
H27	1,328,294	153,987	8.3	162,193	▲ 7.7	16.0
うち単独分	757,164	87,777	4.2	79,985	▲ 8.8	13.0
H28	2,040,554	239,474	55.5	168,868	▲ 4.1	51.4
うち単独分	1,484,654	174,235	98.5	79,360	▲ 0.8	99.3
H29	1,208,278	143,928	▲ 39.9	202,870	20.1	▲ 60.0
うち単独分	515,546	61,411	▲ 64.8	79,735	0.5	▲ 65.3
H30	1,381,450	166,000	15.3	167,497	▲ 17.4	32.7
うち単独分	249,098	29,932	▲ 51.3	82,571	3.6	▲ 54.9
R01	1,501,558	182,849	10.2	190,274	13.6	▲ 3.4
うち単独分	260,982	31,781	6.2	88,584	7.3	▲ 1.1
過去5年間平均	1,492,027	177,248	9.9	178,340	2.5	7.4
うち単独分	653,489	77,027	▲ 1.4	82,047	0.4	▲ 1.8

# (5)市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

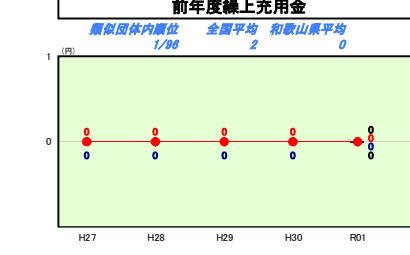
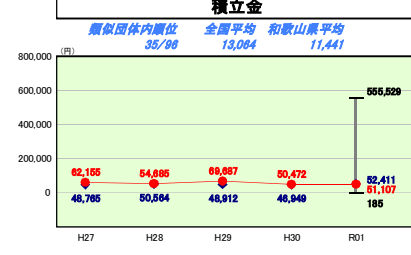
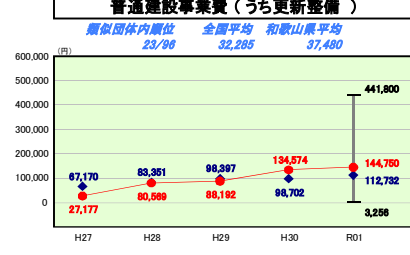
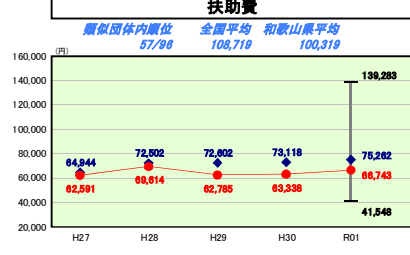
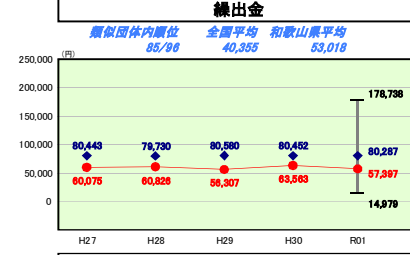
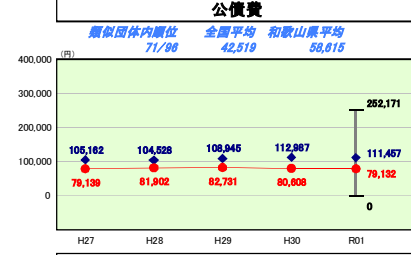
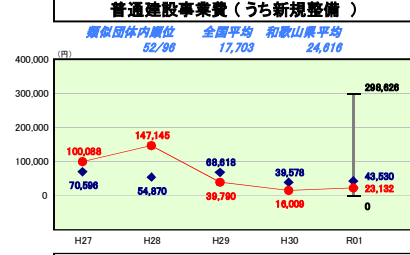
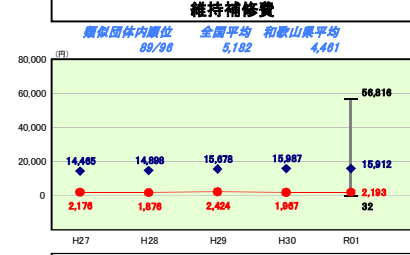
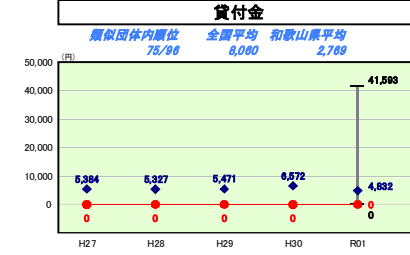
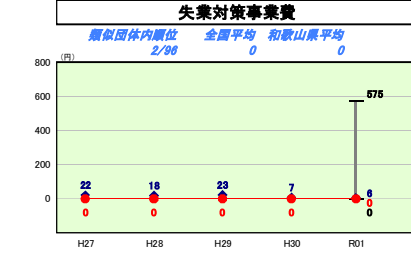
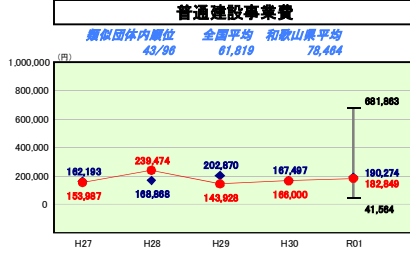
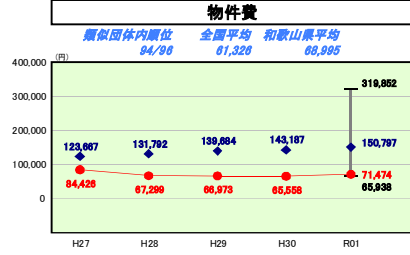
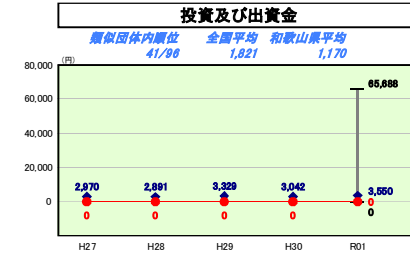
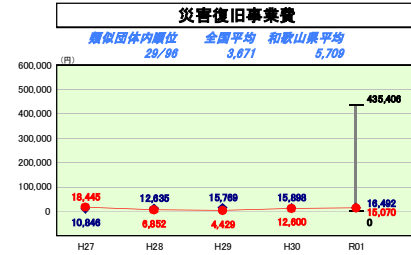
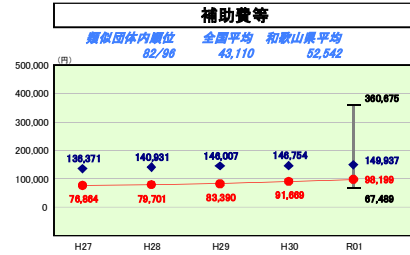
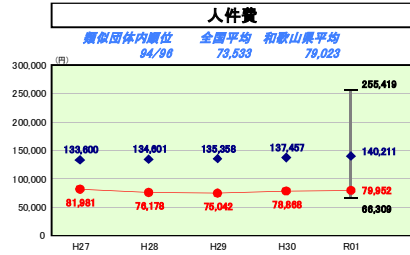
令和元年度

和歌山県印南町

人口	8,212人(02.1.1現在)	実赤字比率	-	%	
うち日本人	8,185人(02.1.1現在)	通算実赤字比率	-	%	
面積	113.82km <sup>2</sup>	実公債費比率	7.0	%	
歳入総額	5,965,582千円	実赤字比率	-	%	
歳出総額	5,782,204千円	市町村類型	H27 II-O	H28 II-O	H29 II-O
実収支	142,196千円	(年度毎)	H30 II-O	R01 II-O	
標準財政規模	3,247,391千円				
地方債現在高	7,216,555千円				



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和元年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



**性質別歳出の分析**  
 人件費については、前年度比で職員給与等により増額となった。物件費については、前年度比で増額となっている。未来投資事業策定委託料や漁台台帳整理業務委託料の増額等によるものである。積立金については、財政調整基金への積立が減額となったが、特定目的基金に対する積立が前年度比で増額となったことにより増額となっている。公債費及び繰出金が減額となり、人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費等、普通建設事業費、災害復旧事業費、積立金が増額となった。また普通建設事業費(うち更新整備)以外は、類似団体の平均を下回っており、住民一人当たりのコストは抑えられている。  
 しかし、全国・県内平均を比べれば、維持補修費、扶助費以外はいずれも上回っており、住民一人当たりのコストが高くなっている。地域的な状況もあり単純に比較することはできないが、これらを踏まえて適切な財政運営に努める。

# (6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

令和元年度

和歌山県印南町

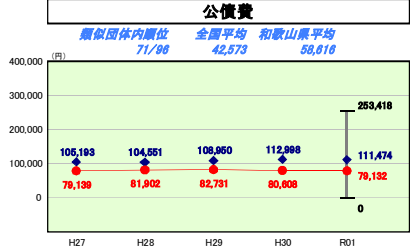
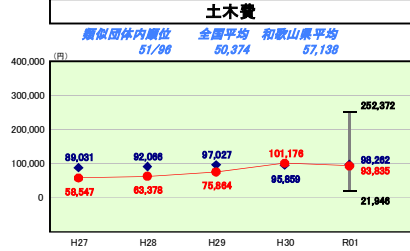
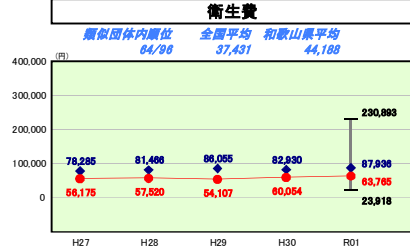
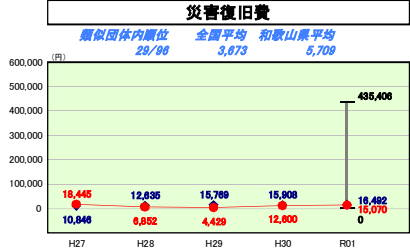
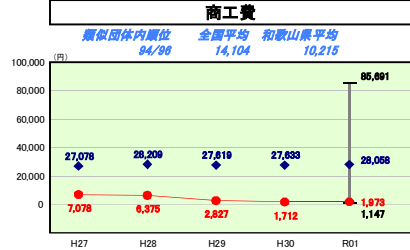
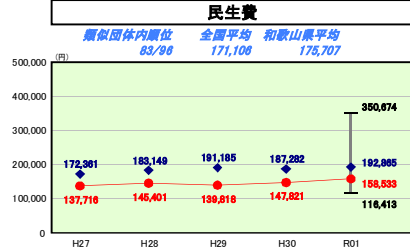
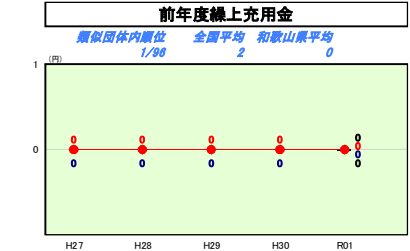
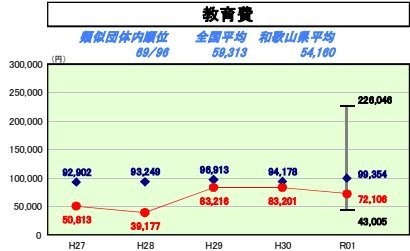
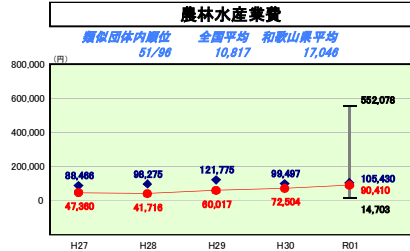
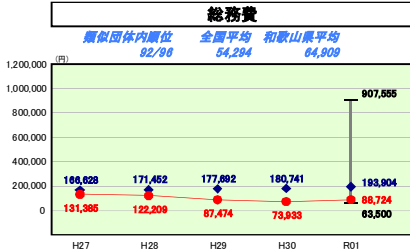
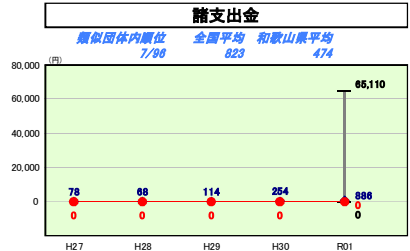
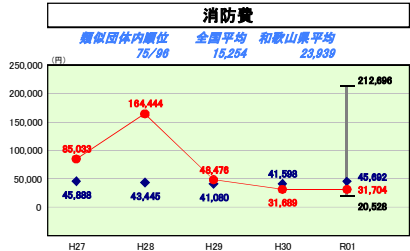
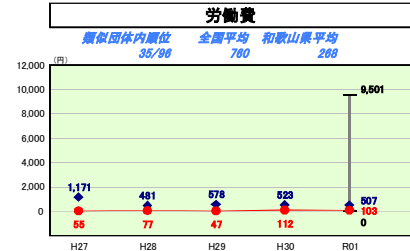
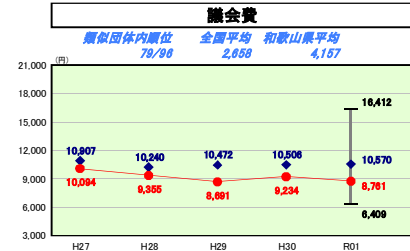
人口	8,212人(政.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	8,185人(政.1.1現在)	通算実質赤字比率	-	%
面積	113.82km <sup>2</sup>	実質公債費比率	7.0	%
歳入総額	5,985,582千円	実質負担比率	-	%
歳出総額	5,782,204千円	市町村類型	H27 II-O H28 II-O H29 II-O	
実質収支	142,196千円	(年度毎)	H30 II-O R01 II-O	
標準財政規模	3,247,391千円			
地方債現在高	7,216,555千円			

- 当該団体値
- ◆ 類似団体内平均値
- ┌ 類似団体内の最大値及び最小値

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。

※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和元年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



## 目的別歳出の分析概

議会費については減額しているが、議員期末手当の減額が主な要因である。総務費については印南町未来投資基金積立金、プレミアム付商品券換金支金の皆増等により増額となった。民生費については、福祉基金積立金の皆増等により増額となった。衛生費については、増額となっているが、印南町斎場非常用発電機設置工事の皆増及び清掃センター運営費負担金の負担額が要因である。農林水産業費では、林道本川西神ノ川線改良事業及び林道野々古川又線改良事業の増額、海岸保全施設老朽化対策事業の開始等により増額となった。土木費では、地籍調査委託料及び法面対策事業の減額、峰ノ段下向い線改良事業の皆減等により減額となった。消防費では、防災行政無線再送信局改修業務及び防災ネットワークカメラ整備事業実施等により増額となった。教育費については義務教育施設整備基金積立金の減額や、こども園増築整備補助金の皆減等により減額となった。災害復旧費では、豪雨被害等により増額となった。公債費は、平成19年度同意の辺地対策事業債の償還完了等により減額となった。全体として、県内平均を上回っている項目が多く、住民一人当たりのコストが高いと言える。地域的な状況もあり単純比較はできないが、これらを踏まえて適切な財政運営を行う必要がある。

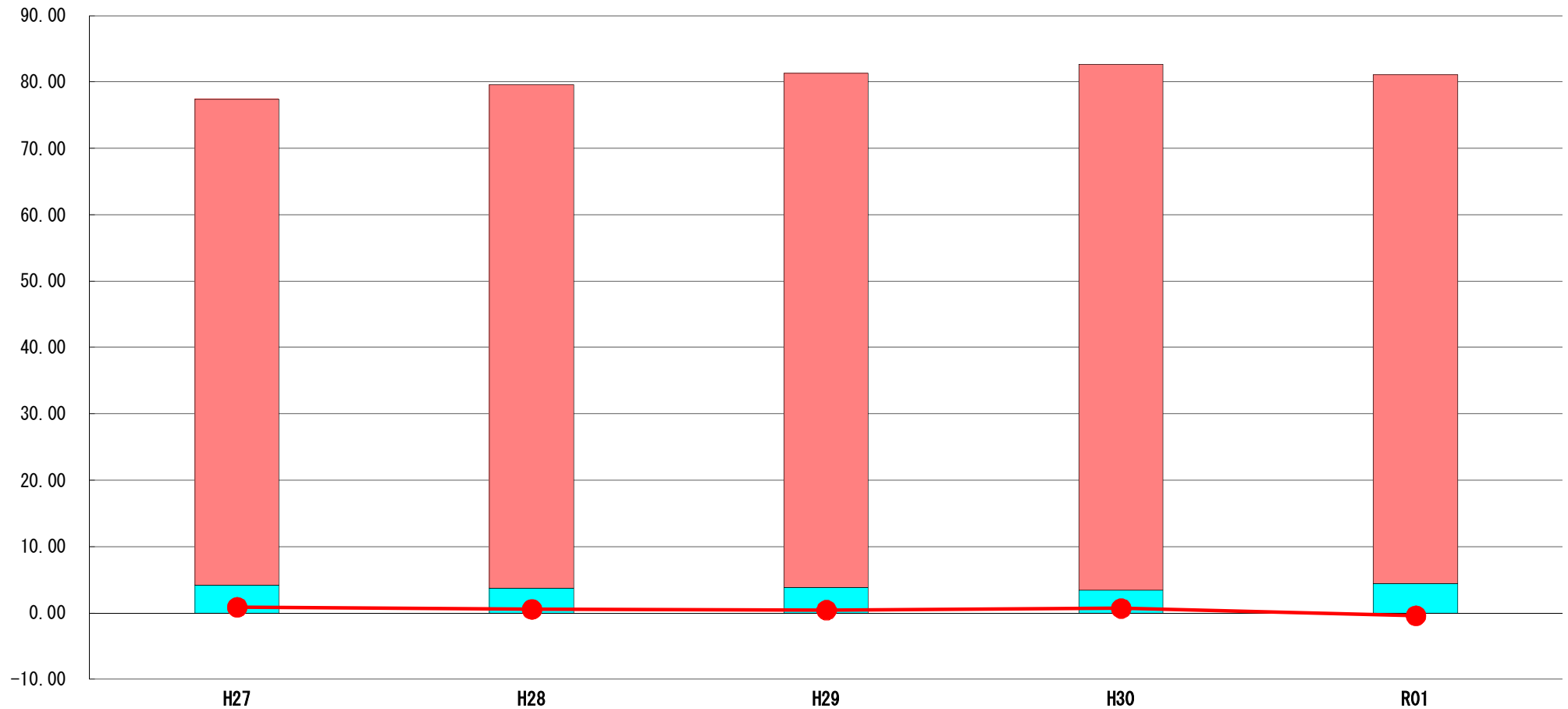


# (7) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）




令和元年度

和歌山県印南町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H27	H28	H29	H30	R01
 財政調整基金残高		73.20	75.86	77.46	79.23	76.71
 実質収支額		4.17	3.72	3.82	3.45	4.38
 実質単年度収支		0.88	0.55	0.45	0.68	▲ 0.40

## 分析欄

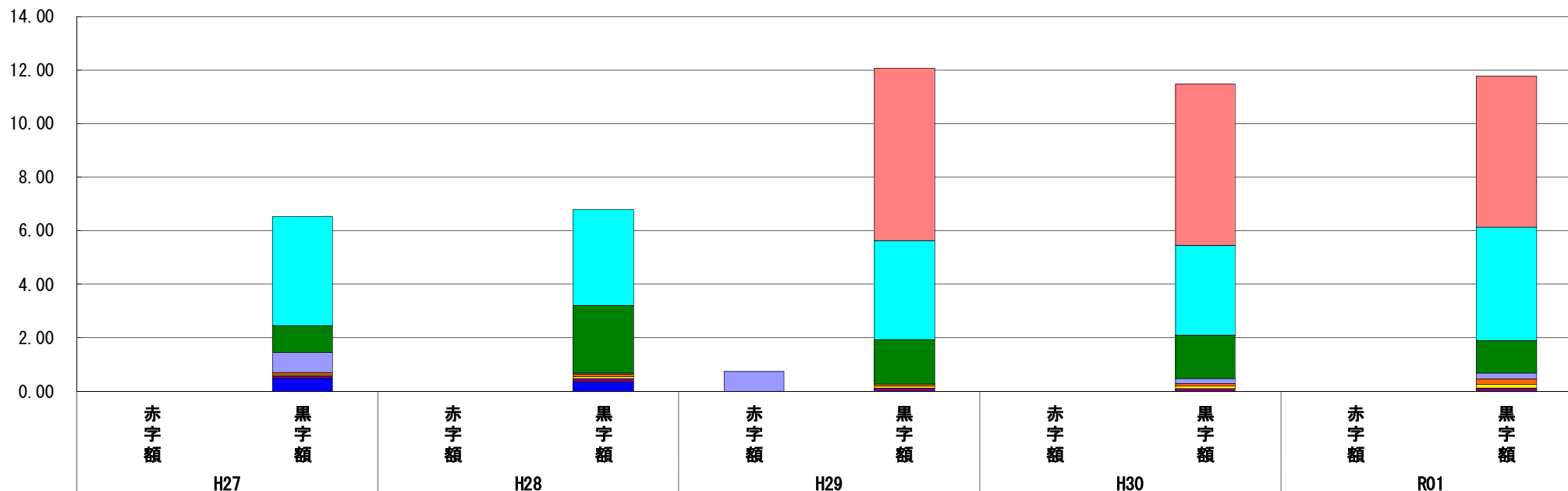
財政調整基金残高は、2,491,150千円と前年度より44,860千円減額となった。また、標準財政規模が増加したことにより標準財政規模比2.52%減の76.71%となった。実質収支額は、142,196千円で、実質収支比率は4.38%となっており、健全な収支状況であると言える。単年度収支額は、31,715千円で、財政調整基金を加味した実質単年度収支は▲13,145千円となった。

## (8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

令和元年度

和歌山県印南町

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

会計	年度	H27	H28	H29	H30	R01
印南町水道事業会計		-	-	6.44	6.03	5.65
一般会計		4.06	3.58	3.69	3.34	4.24
介護保険事業特別会計		1.01	2.53	1.66	1.64	1.21
国民健康保険事業特別会計		0.74	0.04	▲ 0.73	0.18	0.23
印南町農業集落排水事業特別会計		0.08	0.09	0.08	0.09	0.19
後期高齢者医療特別会計		0.05	0.07	0.08	0.10	0.13
滝ノ岡専用水道事業特別会計		0.10	0.13	0.12	0.10	0.13
同和対策新築家屋貸付金特別会計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		0.48	0.35	-	-	-

### 分析欄

すべての会計において赤字決算はなく黒字決算となった。国民健康保険事業特別会計について、平成30年度から広域化に伴い多少の財政状況の改善があり、令和元年度においても多少改善はされたが、依然として厳しい状況である。今後も、国保税徴収率の向上等による経常収入の確保に努める。印南町水道事業特別会計では、標準財政規模比が0.38%減の5.65%となった。いずれの特別会計についても、独立採算の原則に立ち返り、経費の削減や、保険税及び使用料の見直しに努め、適切な財政運営に努める。

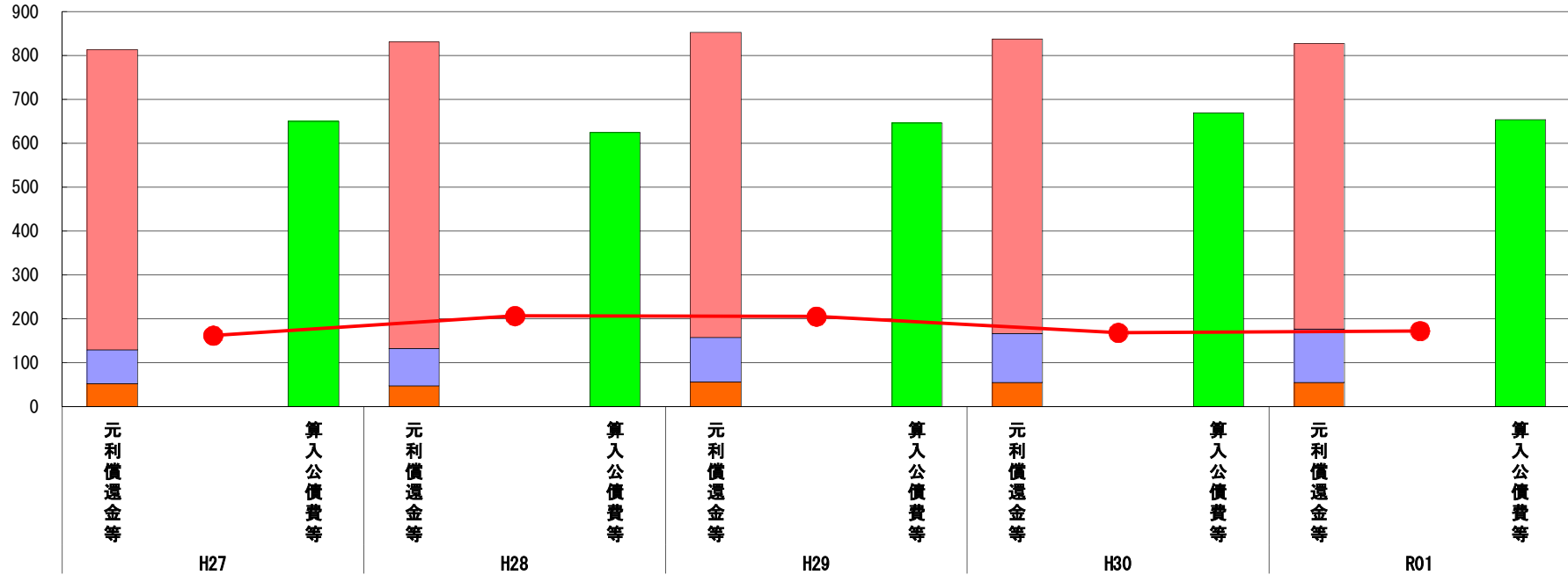
※令和2年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(9) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

令和元年度

和歌山県印南町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H27	H28	H29	H30	R01
元利償還金等 (A)	元利償還金		683	698	695	671	650
	減債基金積立不足算定額※2		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		77	85	101	111	121
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		53	48	57	56	56
	債務負担行為に基づく支出額		-	-	-	-	-
	一時借入金の利息		-	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等		650	624	647	669	654
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		163	207	206	169	173

**分析欄**

公債費は、平成19年度同意の辺地対策事業債の償還完了等により減額となった。公営企業債の元利償還金に対する繰入金の増額についても償還開始によるものである。組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金については、横ばいとなった。

今後、新庁舎建設事業や過疎対策事業に係る地方債の償還開始により、元利償還金の増加が見込まれる。事業の優先順位を考慮して、新規債の発行の抑制や、繰上償還等を検討し、元利償還金の抑制に努める。

※1 令和2年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考)

(百万円)

※2 減債基金積立状況等		年度	H26末	H27末	H28末	H29末	H30末
減債基金残高(注)	減債基金残高(注)						
	減債基金積立相当額						

**分析欄**

満期一括償還地方債の活用はしていない。

(注) 減債基金残高のうち、実質公債費比率の算定に用いる満期一括償還地方債の償還の財源として積み立てた額に係るもののみを記入。

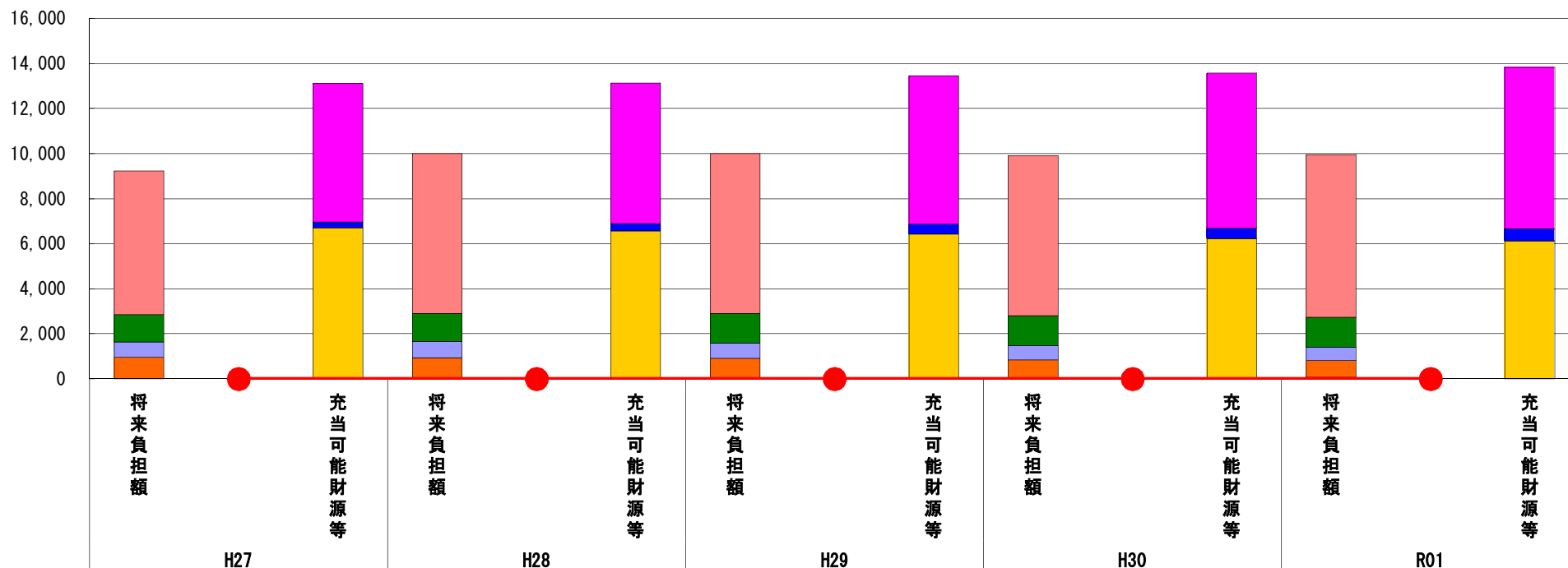
減債基金積立金の年度を超えた一般会計又は特別会計への貸付額は控除して記入。

# (10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

令和元年度

和歌山県印南町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H27	H28	H29	H30	R01
将来負担額 (A)	一般会計に係る地方債の現在高		6,383	7,089	7,107	7,111	7,217
	債務負担行為に基づく支出予定額		-	-	-	-	-
	公営企業債等繰入見込額		1,223	1,255	1,292	1,325	1,331
	組合等負担等見込額		674	724	679	623	571
	退職手当負担見込額		955	924	880	805	761
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	35	44	65
	充当可能基金		6,139	6,221	6,585	6,878	7,162
充当可能財源等 (B)	充当可能特定歳入		275	339	437	480	544
	基準財政需要額算入見込額		6,697	6,565	6,437	6,205	6,125
(A) - (B)	将来負担比率の分子		▲ 3,876	▲ 3,134	▲ 3,467	▲ 3,655	▲ 3,886

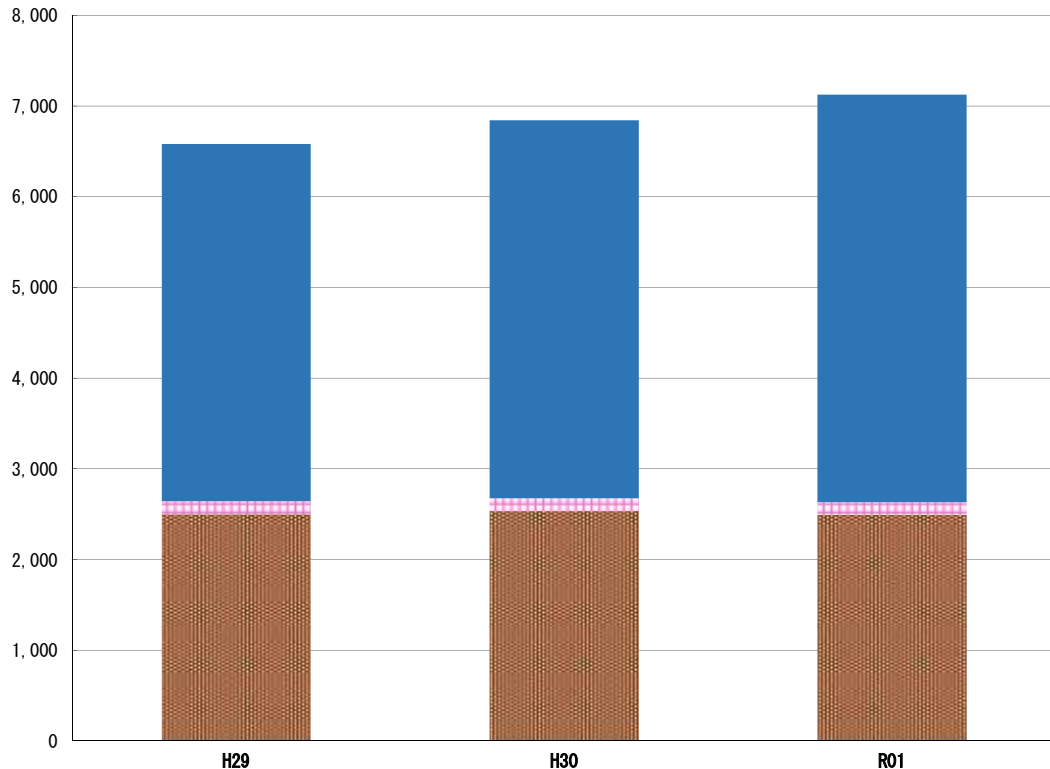
## 分析欄

前年度に引き続き充当可能財源が将来負担額を上回り、将来負担比率の分子はマイナスとなった。しかし、近年の新庁舎建設事業や各種新規事業に伴う緊急防災・減災事業や過疎対策事業債等の発行により、地方債残高が増加している。今後、新規債の発行抑制や繰上償還の検討等により、将来負担額の抑制に努める必要がある。充当可能財源については、計画的な基金の積立により、良好な水準が維持されているが、引き続き適正な基金残高を維持できるように努める。

※令和2年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出してない団体については、グラフを表記しない。

# (11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）

(百万円)



(百万円)

区分	年度	H29	H30	R01
財政調整基金		2,501	2,536	2,491
減債基金		142	142	142
其他特定目的基金		3,942	4,166	4,495
安全安心基金		1,956	1,947	1,946
義務教育施設整備基金		523	823	1,024
公共施設等整備事業基金		743	744	746
福祉基金		467	398	498
漁業振興基金		153	155	151
基金残高合計		6,585	6,845	7,129

令和元年度

和歌山県印南町

## 基金全体

(増減理由)

基金全体で最も増減が大きいものは其他特定目的基金であり、義務教育施設整備基金及び福祉基金が主なものとなっている。義務教育施設整備基金や、福祉基金への積立を行うために財政調整基金を取り崩したため、財政調整基金は減額となり、特定目的基金が増額となった。

(今後の方針)

基金の用途を整理したうえで、今後予想される事業等にかかる積み立て、及び今後発生すると予測されている災害等に備えて計画的な積み立てを行っていく。

## 財政調整基金

(増減理由)

基金積立額が基金繰入額を下回ったことから、減額となっている。特定目的基金への積立を行うにあたり、財政調整基金からの繰入金を増額させたためであり、健全な財政運営を行っていると見える。

(今後の方針)

標準財政規模の80%程度を維持できるよう、計画的な積み立てを行っていく。

## 減債基金

(増減理由)

特になし。

(今後の方針)

繰上償還等を検討したうえで、計画的な積み立てを行っていく。

## 其他特定目的基金

(基金の用途)

安全安心基金は、一般財源に加えふるさと納税を原資とする、町の安全安心に係る事業全般に活用することを想定した基金である。漁業振興基金は、漁業の振興に資するソフト・ハードの事業に用いるものである。公共施設等整備事業基金は、町の公共施設の整備に用いる基金であり、庁舎移転の際に町の財源として充当したものである。義務教育施設整備基金は、町内の小中学校、教育施設等の改修・整備に活用する基金である。福祉基金は、町の社会福祉全般に活用する基金である。

(増減理由)

義務教育施設整備基金は、町内の中学校の統合等を見据えて財政調整基金繰入金を積み立てたため増額となっている。福祉基金については、今後の大規模な事業の実施を見据えた計画的な積み立てを行ったことにより増額となっている。漁業振興基金については、漁業施設等の整備に充当するために取り崩したため減額となっている。その他の基金については、運用益を積み立てたのみである。

(今後の方針)

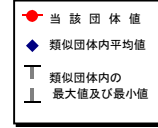
其他特定目的基金の用途に沿った事業等を勘案し、計画的な積み立てを行っていく。

# (12)市町村公会計指標分析／財政指標組合せ分析表

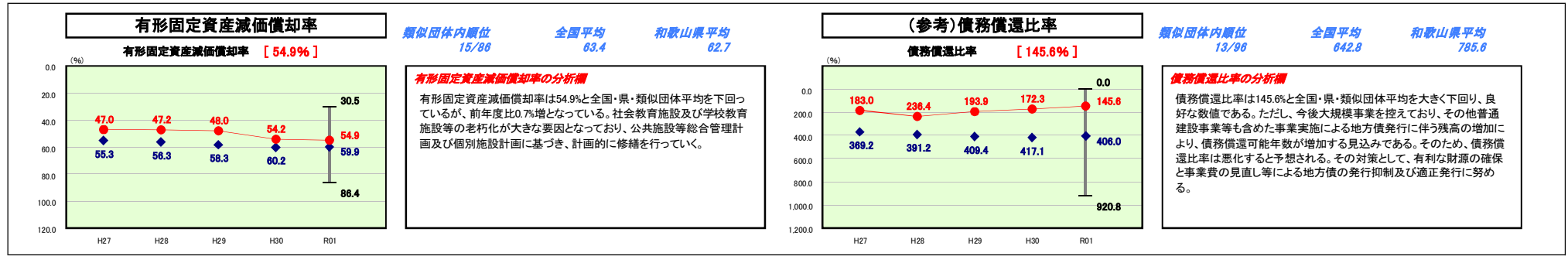
令和元年度

和歌山県印南町

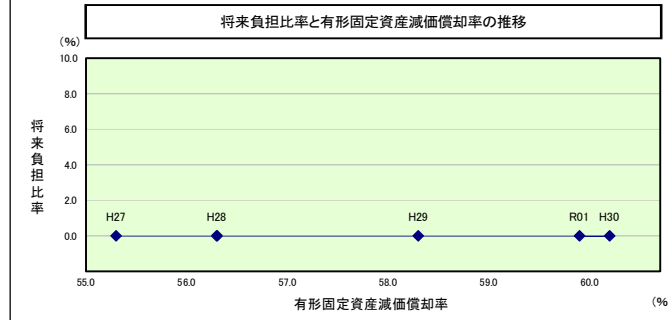
人口	8,212人	(R2.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	8,185人	(R2.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	113.62	km <sup>2</sup>	実質公債費比率	7.0	%
歳入総額	5,965,582	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	5,782,204	千円	市町村類型	H27 II-O H28 II-O H29 II-O	
実質収支	142,196	千円	(年度毎)	H30 II-O R01 II-O	
標準財政規模	3,247,391	千円			
地方債現在高	7,216,555	千円			



- ※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
- ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
- ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和元年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。
- ※ 令和2年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体毎の決算に基づく健全化判断比率等を算出していない団体については、債務償還比率、実質公債費率、将来負担比率のグラフを表記しない。
- ※ 類似団体関連の数値は、各年度の調査で回答があった団体に関するもの。



## 将来負担比率及び有形固定資産減価償却率の組合せによる分析

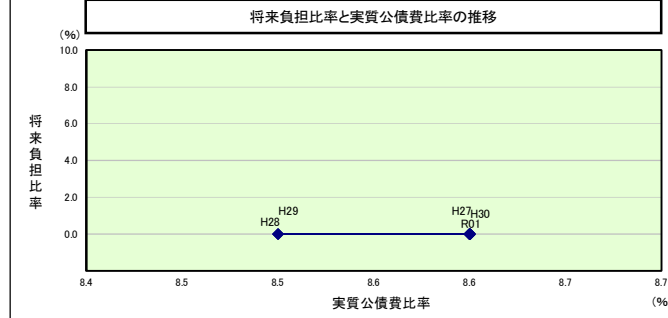


**分析欄**  
将来負担比率は、地方債残高に対する地方交付税や基金等の充当可能財源が将来負担額を上回っているため、該当なしとなっている。有形固定資産減価償却率については54.9%と、前年度比0.7%の増加となっている。今後さらなる施設の老朽化が見込まれるため、公共施設等総合管理計画及び個別施設設計画に基づき、公共施設等の老朽化対策に計画的かつ積極的に取組む必要がある。

(参考)

		H27	H28	H29	H30	R01
当該団体値	将来負担比率	-	-	-	-	-
	有形固定資産減価償却率	47.0	47.2	48.0	54.2	54.9
類似団体内平均値	将来負担比率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	有形固定資産減価償却率	55.3	56.3	58.3	60.2	59.9

## 将来負担比率及び実質公債費比率の組合せによる分析



**分析欄**  
将来の実質公債費比率の推移の先行的な指標とされる将来負担比率については、充当可能財源等が将来負担額を上回っているため、該当なしとなっており、現状健全な財政運営がなされているだけでなく、将来にわたり非常に健全かつ弾力性のある財政構造となっている。実質公債費比率については、前年度比0.4%減の7.0%となっている。これは、平成19年度同意の辺地対策事業債の償還終了に伴う元利償還金の減少に対し、標準税収入額等(固定資産税(償却資産分)・地方消費税交付金等)及び普通交付税額が増加したことが要因である。類似団体平均を下回っているものの、今後大規模事業を控えており、その他普通建設事業に係る地方債借入額の増加に伴う公債費の増により、実質公債費比率の上昇が見込まれる。その対策として、事業の優先順位付け及び借入額の抑制を行い、公債費負担の適正化に努める。

(参考)

		H27	H28	H29	H30	R01
当該団体値	将来負担比率	-	-	-	-	-
	実質公債費比率	6.6	6.8	7.1	7.4	7.0
類似団体内平均値	将来負担比率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実質公債費比率	8.6	8.5	8.5	8.6	8.6

# (13)-1市町村施設類型別ストック情報分析表①

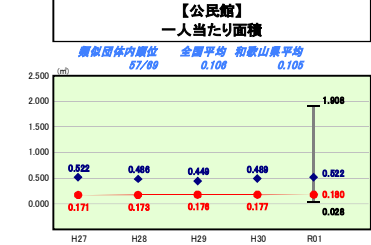
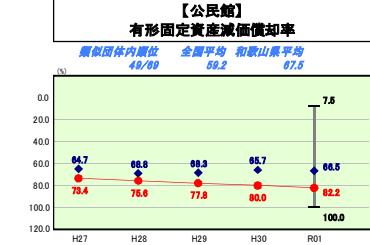
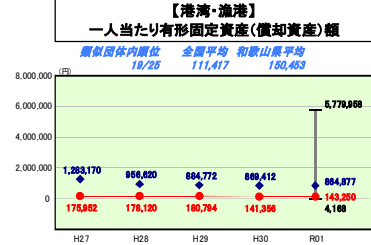
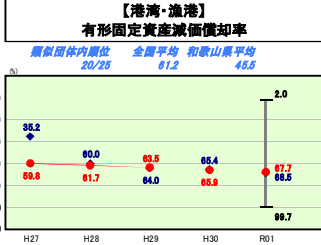
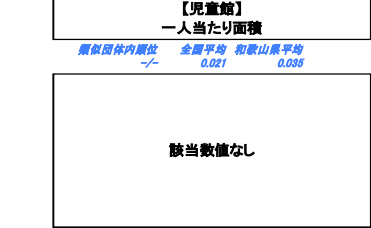
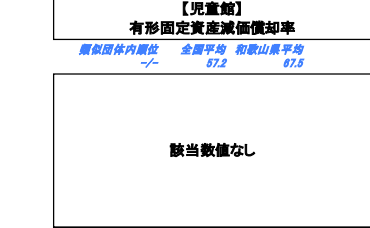
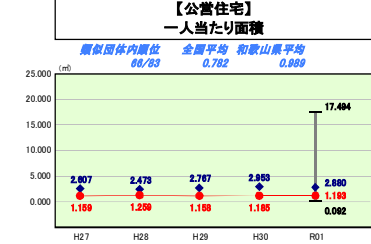
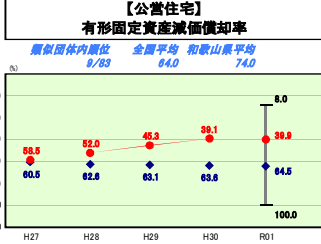
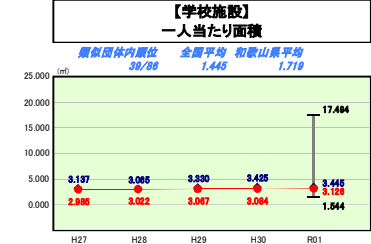
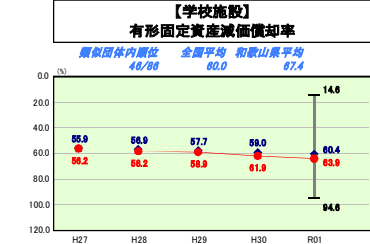
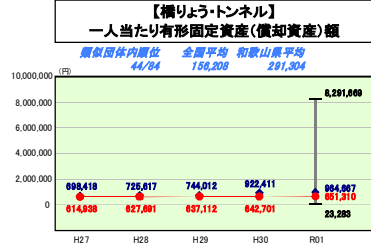
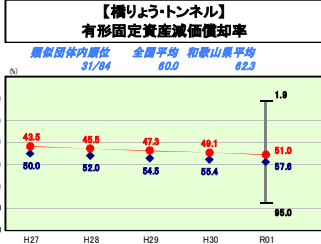
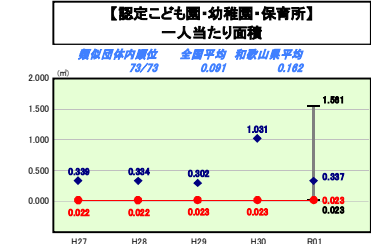
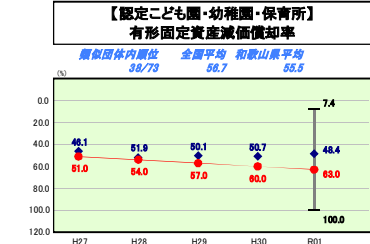
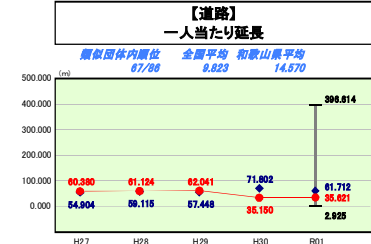
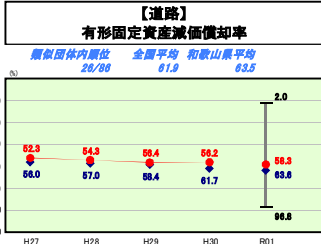
令和元年度

和歌山県印南町

人口	8,212	人(02.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	8,185	人(02.1.1現在)	通称実赤字比率	-	%
面積	113.62	km <sup>2</sup>	実質公費比率	7.0	%
入居総額	5,965,682	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	5,782,204	千円	市町村類型	H27 II-O H28 II-O H29 II-O	
実質収支	142,196	千円	(年度毎)	H30 II-O R01 II-O	
標準財政規模	3,247,291	千円			
地方債残高	7,216,655	千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和元年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。  
 ※ 類似団体関連の数値は、各年度の調査で回答のあった団体に関するもの。



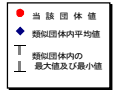
**施設情報の分析**  
 類似団体平均と比較して有形固定資産減価償却率が高くなっている施設は、認定こども園・幼稚園・保育所、学校施設、公民館である。公民館については、前年度比2.2%増の82.2%で、類似団体平均を15.7%上回っており、顕著である。また、認定こども園・幼稚園・保育所についても、前年度比3.0%増の83.0%で、類似団体平均を14.6%上回っている。今後は、各施設ごとの老朽化状況を鑑み、公共施設等総合管理計画及び個別施設計画に基づき計画的な修繕等を行っていく必要がある。

# (13)-2市町村施設類型別ストック情報分析表②

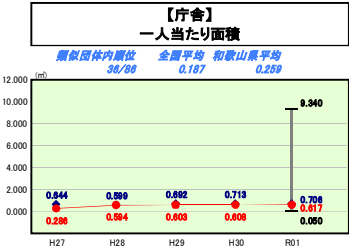
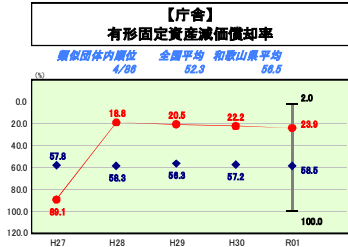
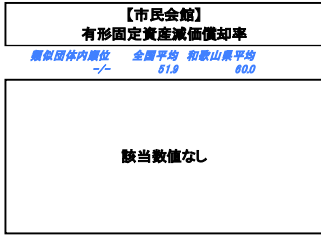
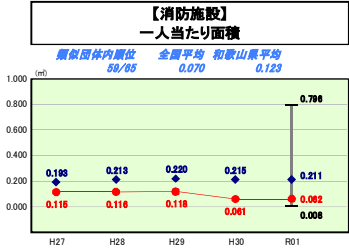
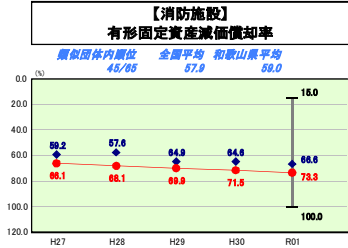
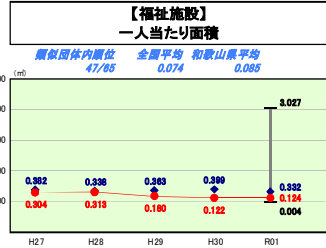
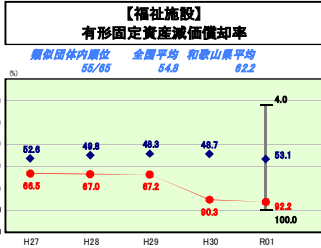
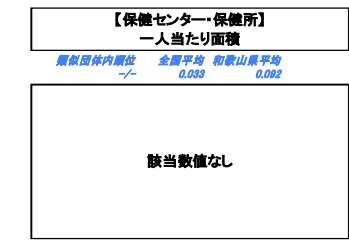
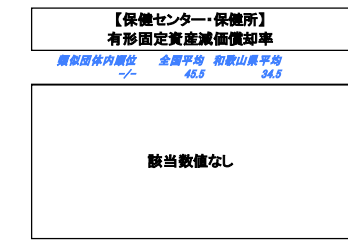
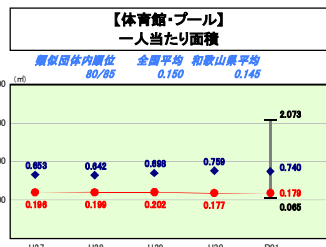
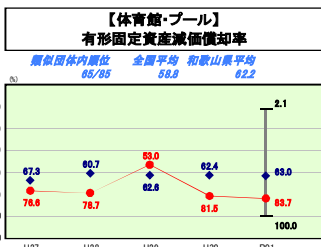
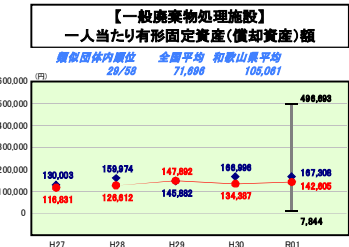
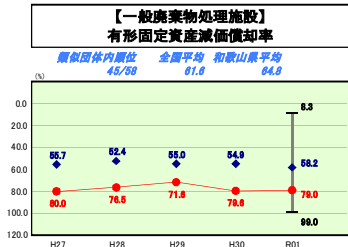
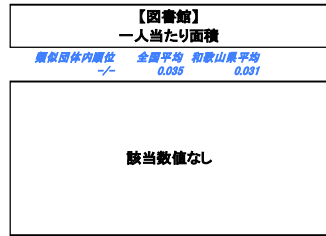
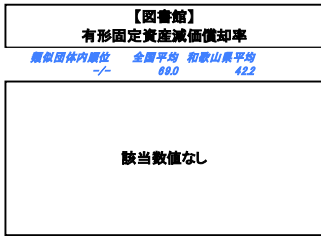
令和元年度

和歌山県印南町

人口	8,212	人(02.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	8,185	人(02.1.1現在)	通商実赤字比率	-	%
面積	113.62	km <sup>2</sup>	実質公費比率	7.0	%
歳入総額	5,965,682	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	5,782,204	千円	市町村類型	H27 II-O H28 II-O H29 II-O	
実質収支	142,196	千円	(年度毎)	H30 II-O R01 II-O	
標準財政規模	3,247,391	千円			
地方債現在高	7,216,655	千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和元年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。  
 ※ 類似団体関連の数値は、各年度の調査で回答のあった団体に関するもの。



**施設情報の分析**  
 類似団体平均と比較して有形固定資産減価償却率が高くなっている施設は、体育館・プール、福祉施設、一般廃棄物処理施設、消防施設であり、中でも福祉施設及び体育館・プールの値が顕著である。これは、経年により償却額が増加したためである。福祉施設については、類似団体平均を39.1%上回っており、前年度比1.9%増の92.2%となっている。また、体育館・プールについては、類似団体平均を20.7%上回っており、前年度比2.2%増の83.7%となっている。今後は、老朽化に伴う修繕方法や実施時期等について検討し、計画的な修繕を行うことが重要になってくる。